

(2) 陸稲・麦類・いも類・雑穀類・豆类(種実)

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

○トレフアノサイド乳剤…一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

○その他の農薬…一年生雑草

作物名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
陸稲	ゴーゴーサン乳 200~400mL	播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	
麦類	トレフアノサイド乳 200~300mL	播種後発芽前(雑草発生前)(収穫45日前まで) 全面土壌散布	登録は「麦類(小麦を除く)」と「小麦」と表記。 薬害を生じやすいので、 覆土深は2~3cmとする。
麦類(大麦、小麦を除く)	ゴーゴーサン乳 300~500mL	播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	
小麦	ゴーゴーサン乳 300~500mL	播種後(雑草発生前)~小麦2葉期(イネ科雑草1葉期まで) 雑草茎葉散布又は全面土壌散布	
大麦 小麦	ザクサ液 300~500mL	①耕起又は播種前(雑草生育期) ②収穫7日前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	②圃場内の周縁部
トウモロコシ	ゴーゴーサン乳 200~400mL	播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	
	バスタ液 300~500mL	収穫7日前まで(雑草生育期:播種前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
	ブルーシアFL ①40~50mL ②50~75mL	①3~5葉期(収穫45日前まで) ②6~7葉期(収穫45日前まで) 雑草茎葉散布又は全面散布	

(3) 野菜

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

- トレファノサイド乳剤、トレファノサイド粒剤2.5…一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

○その他の農薬…一年生雑草

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
野菜類	ラウンドアップマック スロード液 200～500mL	耕起前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	エダマメ、ハクサイ、キャベツ、アスパラガス、レタス、ネギ、タマネギ、ニンニク、ホウレンソウ、ニンジン、ダイコン、トマト、ピーマン、トウガラシ類、キュウリ、ナス、ピワ(葉)、オリーブ(葉)、タラノギ、薬用ニンジン、イモ類、豆類(種実)を除く
キャベツ	ラウンドアップマック スロード 液200～500mL	耕起前又は定植5日前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	直播の場合は露地栽培(無マルチ)で使用する。
	トレファノサイド乳 200～300mL	播種直後・定植前(植穴掘前) 全面土壌散布	
		定植直後 畦間土壌散布	
	トレファノサイド粒2.5 4～6kg	定植前(植穴掘前) 全面土壌散布	
	ゴーゴーサン乳 200～400mL	定植前(雑草発生前) 全面土壌散布	セル成型苗に薬害を生じることがある。
ダイコン	ラウンドアップマック スロード液 200～500mL	耕起前又は播種前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	
		収穫5日前まで(雑草生育期：畦間処理) 雑草茎葉散布	
	トレファノサイド乳 150～200mL	播種直後 全面土壌散布	
	ザクサ液 300～500mL	収穫7日前まで(雑草生育期：播種前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	露地栽培の登録。マルチ栽培には使用しない。砂土では低薬量で使用。間引き菜・つまみ菜には使用しない。
ハクサイ	トレファノサイド乳 200～300mL	播種直後・定植前(植穴掘前) 全面土壌散布	直播栽培(マルチ・トンネル・ハウス)には使用しない。
(ハクサイ)	(トレファノサイド乳 200～300mL)	定植直後 畦間土壌散布	(直播栽培には使用しない。)

除草剤使用指針

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
	バスタ液 300～500mL	収穫45日前まで(雑草生育期 耕起前・定植前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
	ザクサ液 300～500mL	収穫45日前まで(雑草生育期:播種・定植前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
ウド (根株養成圃)	ゴーゴーサン乳 400mL	定植後萌芽前(雑草発生前) 全面土壌散布 生育期(雑草発生前)(収穫60日前まで) 畦間土壌散布	
カボチャ	バスタ液 300～500mL	収穫30日前まで(雑草生育期 耕起前・定植前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
カボチャ (トンネル・マルチ栽培)	トレファノサイド粒2.5 ①2kg ②4～5kg	①定植7日以上前(植穴掘前)(マルチ前) 全面土壌散布 ②収穫45日前までの生育期(トンネル除去前) 畦間土壌散布	①定植3日前にマルチに植穴を開ける。定植後、株周囲のマルチを本剤のかかっていない土壌でおさえる。ハウス栽培では使用しない。
キュウリ (露地栽培)	トレファノサイド乳 200～250mL	播種直後または定植前(植穴掘前)に1回のみ 全面土壌散布 定植直後 畦間土壌散布	砂土・砂壤土、トンネル・ハウス・地這栽培に使用しない。覆土深を3cm程度にしてまきつぼを切わら等で覆い全面に散布する。
スイカ	バスタ液 300～500mL	収穫前日まで(雑草生育期:耕起前・定植前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
スイカ (露地栽培)	トレファノサイド乳 200～300mL	定植キャップ後(但し、収穫45日前まで) 全面土壌散布	
スイカ (トンネル・マルチ栽培)	トレファノサイド乳 ①②200～300mL トレファノサイド粒2.5 ①2～4kg ②4～5kg	①定植前(植穴掘前)(マルチ前) 全面土壌散布 ②収穫45日前までの生育期(トンネル除去前) 畦間土壌散布	①定植数日前にマルチを切開し、気化した薬剤を飛散させてから定植。定植後、株周囲のマルチを本剤のかかっていない土壌でおさえる。キャップは使用しない。

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
ゴボウ (露地栽培)	トレファノサイド乳 200～300mL	播種直後 全面土壌散布	初期の本葉に葉害症状を生じることがあるが、生育には影響しない。
レタス・非結球レタス (露地栽培)	トレファノサイド乳 200～300mL	定植前(植穴掘前) 全面土壌散布 定植直後 畦間土壌散布	レタスは、6葉展開期以前は葉害の恐れがあるので使用しない。
レタス・非結球レタス	ゴーゴーサン乳 200～400mL	定植前(雑草発生前) 全面土壌散布	セル成型苗には使用しない。
セルリー	ロロックス水 100～150 g	定植7日後までに使用(雑草発生前) 畦間土壌散布	高温時には使用しない。
ニンジン	ラウンドアップマックスロード液 200～500mL	耕起前又は播種前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	
	トレファノサイド乳 200～300mL	播種直後 全面土壌散布	
	ゴーゴーサン乳 200～400mL	播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	
	ロロックス水 ①100～200 g ②100～150 g	①播種直後 全面土壌散布 ②ニンジン3葉期以降(収穫30日前まで) 茎葉散布か全面散布	高温時には使用しない。
トマト・ミニトマト (露地栽培)	トレファノサイド乳 200～300mL	定植直後 畦間土壌散布	
	トレファノサイド粒2.5 4～5kg	定植前(植穴掘前) 全面土壌散布	
ナス (露地栽培)	トレファノサイド乳 200～300mL	定植前(植穴掘前) 全面土壌散布	葉害のおそれがあるため、定植3日前までに使用する。
	トレファノサイド粒2.5 4～5kg	定植直後 畦間土壌散布	
	ラウンドアップマックスロード液 200～500mL	収穫前日まで(雑草生育期：畝間処理) 雑草茎葉散布	
イチゴ	レンザー液 100～150g	定植後(収穫120日前まで) 全面土壌散布	本剤処理後6か月以内にイネ、マメ、ウリ、ナス、アブラナ科の栽培は避ける。
ハウレンソウ	レンザー液 100～150g	播種覆土直後 全面土壌散布	同上、避ける。覆土深は1cm以上。施設内使用は1年に1回とする。

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
アスパラ ガス	ロロックス水 150～200 g	萌芽前(雑草発生前 ～発生始期) 全面土壌散布	
アスパラ ガス	ラウンドアップマック スロート液 200～500mL	収穫前日まで(雑草 生育期：畝間処理) 雑草茎葉散布	
タマネギ	ラウンドアップマック スロート液 200～500mL	収穫7日前まで(雑 草生育期：畝間処 理) 雑草茎葉散布	春播、秋播栽培
タマネギ (本畑)	トレファノサイド乳 200～300mL	定植後(収穫75日 前まで) 全面土壌散布	中耕除草後に処理
	トレファノサイド粒2.5 4～5kg	定植前(植穴堀前)・ 定植後(収穫75日 前まで) 全面土壌散布 生育期(春期)(収穫 75日前まで) 畦間土壌散布	
ショウガ	ゴーゴーサン細粒剤F 4～6kg	植付後萌芽前(雑草 発生前) 全面土壌散布	
ネギ	バスタ液 300～500mL	収穫前日まで(雑草 生育期耕起前・定植 前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	露地栽培の登録。
	トレファノサイド乳 200～300mL	定植後雑草発生前 (収穫30日前まで) 全面土壌散布	
	ロロックス水 100～150 g	定植後 但し、収穫 30日前まで(雑草発 生前)畦間土壌散布	
コンニャ ク	バスタ液 ①200～300mL ②300～500mL	①雑草生育期耕起前・ 植付前・植付後萌芽前 ②収穫30日前まで(雑 草生育期畦間処理) 雑草茎葉散布	
サトイモ	トレファノサイド粒2.5 4～6kg	植付後(植付7日後 まで)全面土壌散布	サトイモの葉柄(ズイ キ、イモガラ)を収穫す る場合は「サトイモ(葉 柄)」の登録内容に従う こと。
	バスタ液 300～500mL	収穫30日前まで(雑 草生育期耕起前・植 付前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
サツマイ モ	トレファノサイド粒2.5 3～4kg	挿苗前雑草発生前 全面土壌散布	薬害をさけるために活着 するまでに使用する。ま た、有機質含量の少ない 砂質系土壌では薬害を生
	トレファノサイド乳 200～300mL		

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
(サツマイモ)	トレファノサイド粒2.5 3～4kg	挿苗後雑草発生前 (収穫60日前まで) 全面土壌散布又は畦 間土壌散布	じるおそれがあるので使 用しない。
	トレファノサイド乳 200～300mL	同上	
	バスタ液 200～500mL	収穫14日前まで(雑 草生育期耕起前・挿 苗前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
ジャガイモ	ゴーゴーサン乳 200～300mL	植付後萌芽前(雑草 発生前) 全面土壌散布	
	ロロックス水 100～200 g	植付直後～萌芽前 全面土壌散布	
ヤマノイモ	トレファノサイド乳 200～300m	植付直後 全面土壌散布	
	ロロックス水 100～200 g	生育初期(植付30日 後まで) 畦間土壌散布	作物に薬液がかかると薬 害を生じるので、かから ないようにする。
	バスタ液 300～500mL	収穫30日前まで(雑 草生育期 耕起前・植 付前又は畦間処理) 雑草茎葉散布	
ダイズ	ロロックス水 100～200 g	播種直後～出芽前 (雑草発生前～発生 始期) 全面土壌散布	
	トレファノサイド乳 200～300mL	播種後出芽前 全面土壌散布	マルチ栽培では薬害を避 けるため使用しない。
	ラウンドアップマック スロード液 200～500mL	収穫前日まで(雑草 生育期：畦間処理) 雑草茎葉散布	
ラッカセイ	トレファノサイド乳 200～300mL	播種直後 全面土壌散布	
	ゴーゴーサン乳 200～300mL	播種後出芽前(雑草 発生前) 全面土壌散布	
エダマメ	トレファノサイド乳 200～300mL	播種前・播種後出芽 前・定植前(植穴掘 前) 全面土壌散布 生育期(但し、収穫 45日前まで) 畦間土壌散布	マルチ栽培では薬害を避 けるため使用しない。

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
(エダマメ)	トレファノサイド粒2.5 4～6kg	生育期(収穫45日前 まで) 畦間土壤散布	
	ラウンドアップマック スロード液 200～500mL	収穫前日まで(雑草 生育期: 畝間処理) 雑草茎葉散布	

(4) 果樹

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

○トレファノサイド乳剤…一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

○その他の農薬…一年生雑草

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
果樹類 (カンキ ツを 除 く)	タッチダウン i Q液 (一年生) 250～500mL (多年生) 500～1000mL (スギナ) 1500～2000mL	収穫5日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	雑草草丈30cm以下(一年 生雑草、多年生雑草)
	ラウンドアップマック スロード液 (一年生) 200～500mL (多年生) 500～1000mL (マルバツユクサ) 500～1500mL (スギナ) 1500～2000mL	収穫7日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
ナシ	トレファノサイド乳 300～400mL	春～秋期雑草発生前 (収穫30日前まで) 全面土壤散布	ハウス栽培では使用しな い。
	ロロックス水 300 g	雑草発生前～発始 期(収穫90日前まで) 全面土壤散布	
	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～1000mL	収穫前日まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
リンゴ	トレファノサイド乳 300～400mL	春期雑草発生前 (収穫150日前まで) 全面土壤散布	ハウス栽培では使用しな い。
	ロロックス水 300 g	雑草発生前～発始 期(収穫30日前まで) 全面土壤散布	
	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～1000mL	収穫21日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
ブルーベ リー	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～1000mL	収穫前日まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
イチジク	バスタ液 300～500mL	収穫前日まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
カキ	ロロックス水 300 g	雑草発生前～発生始 期(収穫30日前まで) 全面土壌散布	
	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～1000mL	収穫前日まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
キウイフ ルーツ	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～750mL	収穫21日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
クリ	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～750mL	収穫30日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
ブドウ	トレファノサイド乳 300～400mL	春～秋期雑草発生前 (収穫30日前まで) 全面土壌散布	ハウス栽培では使用しな い。
	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～1000mL	収穫前日まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	
カンキツ	バスタ液 (一年生) 300～500mL (多年生) 500～1000mL	収穫21日前まで (雑草生育期) 雑草茎葉散布	

(5) 花き

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

○トレファノサイド乳剤…一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

作物名	除草剤名と 10 a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
花き類・ 観葉植物	バスタ液 300～500mL	雑草生育期畦間処理 雑草茎葉散布	対象雑草：一年生雑草
キク	クロレートS粒 20～40kg	収穫後 全面土壌散布	対象雑草：スギナ
キク (露地)	トレファノサイド乳 200～300mL	定植後 畦間土壌散布	
チューリ ップ	トレファノサイド乳 200～300mL	植付後～萌芽前 全面土壌散布	
ユリ	トレファノサイド乳 200～300mL	植付後～萌芽前 全面土壌散布	

(6) 樹木類

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	10a 当り希釈水量 及び使用上の注意
樹木類	一年生雑草	スナップショット粒 ① 6～8kg ② 15～20kg	① 植付後(雑草発生前) ② 植付活着後(秋期雑草発生前) 土壌表面散布	
	① 一年生雑草 ② 多年生雑草 ③ マルバツユクサ ④ スギナ ⑤ 雑かん木	ラウンドアップマックスロード液 ① 200～500mL ② 500～1000mL ③ 500～1500mL ④ 1500～2000mL ⑤ 原液	①～④ 雑草生育期 雑草茎葉散布 ⑤ 伐採直後 切株塗布処理	①～④ 通常散布 50～100L 少量散布 25～50L ⑤ 切り口直径：塗布量(5cm以下：2mL、5～10cm：3～6mL、10cm以上：10mL以上)
	一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)	トレファノサイド乳 200～300mL	植付後、生育期(雑草発生前) 畦間・株間土壌散布	100L
	竹類	トレファノサイド粒 2.5 4～5kg	植付後、生育期(雑草発生前) 畦間・株間土壌散布	
林木	クズ・フジ等のつる類	クロレートS粒 10～20g/本	竹類生育期 節間に穴を開けそのまま投入	適用場所：林地、放置竹林
林木	クズ・フジ等のつる類	ラウンドアップマックスロード液 原液又は2倍液	生育期 つる注入処理	つる径によって使用量は異なる。
林木(林地、放置竹林、畑地)	竹類	ラウンドアップマックスロード液 原液	夏～秋期 竹稈注入処理	5～10mL/本
林木苗(スギ、ヒノキ、アカマツ、カラマツ)	一年生雑草(ツユクサ、カヤツリグサ、キク、アブラナ科を除く)	トレファノサイド乳 300mL	播種床： 播種後～生育中 床替床： 床替後～生育中 全面土壌散布	100L
エゾマツ、カラマツ、カンバ、スギ、トドマツ、ヒノキ、ブナ、マツ類 ① 地ごしらえ ② 下刈り	一年生雑草、多年生雑草、雑かん木	クロレートS粒 ① 15～25kg ② 10～20kg クサトールF P粒 ① 15～25kg ② 10～20kg デジレートAZ粒 ① 15～25kg ② 10～20kg	雑草生育期(積雪時及び土壌凍結時を除く) 全面均一散布	強酸や反応性物質(肥料農薬、油、有機物質など)と同じ場所での保管や混用を避ける。 助燃性があり火気に注意する。

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	10a 当り希釈水量 及び使用上の注意
スギ(下刈り)	①クズ ②アレチノギク、カラムシ、シシウド等の大型雑草 ③ススキ	アーザラン液 ①10倍 ②③20倍	①6～7月 ②雑草発生期 雑草茎葉散布 ③6月 雑草茎葉散布 (局所処理)	①50L ②60L ③300mL/株 径30cmの株

* 林地での除草剤の使用は、樹種や対象雑草により使用基準が異なることがあるので、容器に記載されている内容を確認のうえ使用すること。

(7) 特用作物

■特に注釈が無い場合、対象雑草は以下のとおり

○トレファノサイド乳剤、トレファノサイド粒剤2.5…一年生雑草(ツユクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科を除く)

○その他の農薬…一年生雑草

作物名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意
チャ	トレファノサイド乳 300～400mL	一番茶発芽前、摘採後(雑草発生前)(摘採40日前まで) 全面土壌散布	茶葉にかからぬように注意する。
	トレファノサイド粒2.5 4～6kg		
	バスタ液 300～500mL	摘採7日前まで(雑草生育期畦間処理)	
	ザクサ液 300～500mL	雑草茎葉散布	
チャ(幼木)	ザクサ液 300mL	雑草生育期: 畦間・株間処理 雑草茎葉散布	樹高30cm以上、雑草の草丈20cm以下で処理。処理当年には摘採しない。

(8) 飼料作物

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a 当たり希釈水量
飼料用 トウモロコシ	一年生及び多年生雑草	ラウンドアップマックスロード液 200～500mL	出芽前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	通常散布: 50～100L 少量散布: 5～50L
	一年生雑草	アルファード液 ①100～150mL ②150mL	①トウモロコシ3～7葉期(収穫45日前まで) ②トウモロコシ6～7葉期(収穫45日前まで) 雑草茎葉散布または全面散布	100～150L
		ゴーゴーサン乳 200～400mL	播種後出芽前(雑草発生前) 全面土壌散布	70～150L
		ラッソー乳 300～600mL	播種後出芽前 全面土壌散布	100L

作物名	雑草名	除草剤名と 10a当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a当たり希釈水量
（飼料用 トウモロコシ）	（一年生雑草）	バスタ液剤 300～500mL	収穫7日前まで（雑草生育期：播種前又は畦間処理） 雑草茎葉散布	100～150 L
		ブルーシアFL ①40～50mL ②50～75mL	①3～5葉期（収穫45日前まで） ②6～7葉期）収穫45日前まで） 雑草茎葉散布又は全面散布	①通常散布：50～100 L、少量散布：25～50 L ②100～150 L
	一年生雑草及び多年生イネ科雑草	ワンホープ乳 100～150mL	トウモロコシ3～5葉期（収穫30日前まで） 雑草茎葉散布又は全面散布	70～100 L
	一年生雑草（イネ科を除く）	バサグラン液（ナトリウム塩） 100～150mL	トウモロコシの生育期（雑草の3～6葉期）（収穫50日前まで） 雑草茎葉散布又は全面散布	70～100 L
	一年生及び多年生広葉雑草	シャドー水 50～75g	一年生及び多年生広葉雑草2～5葉期（トウモロコシ3～5葉期） 雑草茎葉散布	100 L
ソルガム	一年生雑草	ゴーゴーサン乳 ①300～400mL ②300mL	①播種後出芽前（雑草発生前） 全面土壌散布 ②ソルガム3葉期（雑草発生前～発生始期） 雑草茎葉散布又は全面土壌散布	①70～150 L ②70～100 L
麦類	一年生雑草	サターンバアロ乳 500～750mL	播種直後～麦出芽前 全面土壌散布	壤土～埴土 播種深度が浅い場合や砂土の場合、 薬害のおそれがある。 70～100 L

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当たり使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a 当たり希釈水量
牧草	ギンギシ類及びキク科の雑草	アージラン液 ①400～600mL ②50～80倍液とし雑草が充分濡れる量	①秋～春期(9～5月)ギンギシ類の展葉時期(採草14日前まで)雑草茎葉散布又は全面散布 ②早春～秋期(1～11月)ギンギシ類の展葉時期 雑草茎葉散布(局所処方)	牧草・草地 ①80～100L ②25mL/株 又は100mL/m ² (1)夏期(7～8月中旬)のギンギシ類対象の全面散布は避ける。 (2)散布後14日間の放牧、採草は行わない。 (3)局所散布した周辺の牧草は飼料にしない。
	雑かん木	ラウンドアップマックスロード液 原液	伐採直後 切株塗布処理	切り口直径：塗布量、5cm以下：2mL、5～10cm：3～6mL、10cm以上：10mL以上
牧草： 牧野・草地(更新・造成)	一年生雑草及び多年生雑草	ラウンドアップマックスロード液 200～500mL	耕起前まで(雑草生育期) 雑草茎葉散布	少量散布 25～50L
			耕起整地後～播種当日まで(雑草発生揃期) 雑草茎葉散布	少量散布 5～50L
牧草： 牧野・草地(更新)	①一年生雑草 ②多年生雑草 ③一年生及び多年生雑草	タッチダウン i Q ①300～500mL ②500～750mL ③200～500mL	①②：耕起10日以前(雑草生育期) ③：播種10日前～播種当日(耕起整地後：雑草発生揃期) 雑草茎葉散布	25～100L

(9) コケ類に登録のある除草剤

作物名	雑草名	除草剤名と 10a 当たり使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a 当たり希釈水量
西洋芝 (ベントグラス)	コケ類	ダイヤモンド水 200～600g	秋冬期芝生育期(コケ類生育期) 雑草茎葉散布	2回以内 200～300L
		タスク39DF 30～60g	芝生育期(コケ類生育期) 雑草茎葉散布	6回以内 100～200L

作物名	雑草名	除草剤名と 10a当り使用量	使用時期と使用方法	使用上の注意及び 10a当り希釈水量
樹木等	ゼニゴケ	ダイロン微粒剤 5～10kg	生育期 植栽地を除く樹木等 の周辺地に雑草茎葉 散布及び土壌散布	3回以内 公園、庭園、堤とう、 駐車場、道路、運動 場、宅地、のり面等

(10)「樹木等*」に登録のある主要な除草剤

*: 樹木等…「植栽地を除く樹木等の周辺地(公園や駐車場、道路、庭園等の街路樹や庭園樹、立木等の周辺)」に使用できることを示す作物名

除草剤名	雑草名	使用時期と 使用方法	10a当り使用量	10a当り 希釈水量
アーザラ ン液	①一年生雑草 ②多年生イネ科雑草 ③多年生広葉雑草 ④クズ	雑草生育期 植栽地を除く樹木 等の周辺地に雑草 茎葉散布	①1000～2000mL ②3000～5000mL ③2000～3000mL ④5000mL	100～200 L
クロレー トS粒	①スギナ ②竹類 ③一年生及び多年 生雑草	①秋冬期 ②竹類生育期 ③雑草生育初期～ 中期 植栽地を除く樹木 等の周辺地に①② 全面土壌散布③雑 草茎葉散布	① 秋30～40kg ② 45～60kg ③15～25kg	
サンダー ボルト007 FL	①一年生及び多年 生雑草 ②スギナ	①雑草生育期 (草丈30cm以下) ②雑草生育期 植栽地を除く樹木 等の周辺地に雑草 茎葉散布	① 500～1000mL ②1000～4000mL	100 L
ダイロン 水	一年生雑草	①雑草発生前 植栽地を除く樹木 等の周辺地に全面 土壌散布 ②雑草生育期 植栽地を除く樹木等 の周辺地にノニオン 系展着剤を添加して 雑草茎葉散布	①60～200 g ②200～400 g	100 L
ハービッ ク粒	一年生及び多年生 雑草	①雑草発生前～生 育初期 ②生育中期 植栽地を除く樹木 等の周辺地に雑草 茎葉散布又は又は 全面土壌散布	①10～15kg ②15～20kg	

除草剤使用指針

除草剤名	雑草名	使用時期と使用方法	10 a 当り使用量	10 a 当り希釈水量
ハイバーX水	①一年生雑草 ②多年生雑草	①雑草発生前～生育期 ②雑草生育初期～中期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布又は全面土壌散布	①300～600 g ②1000 g	①100～200 L ②200～300 L
バスタ液	①一年生雑草 ②多年生雑草	雑草生育期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	①500～1000mL ②1000～2000mL	100～200 L
バックアップ粒	①一年生雑草 ②多年生雑草	雑草生育初期 植栽地を除く樹木等の周辺地に全面土壌散布	①10～20kg ②20～30kg	
ラウンドアップマックスロード液	①一年生雑草 ②多年生雑草 ③スギナ ④ススキ、ヒレハリソウ、クズ等のつる性多年生雑草、ササ類、雑かん木 ⑤雑かん木 ⑥クズ・フジ等のつる類	①～④雑草生育期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草木茎葉散布 ⑤雑かん木生育期立木注入処理 ⑥生育期つる注入処理 原液又は2倍液	①200～500mL ②500～1000mL ③1500～2000mL ④1000～2000mL ⑤1 mL/ヶ所、幹周7～8cm間隔 地上30cm直径:ヶ所数…10cm以下: 2～3、10～15cm: 4～6、16～20cm: 7～9、20cm以上: 10以上 ⑥つる径(cm): 使用量(mL/株)… ～2.0: 0.5、～3.0: 1.0、～4.0: 1.5、～5.0: 2.0、5.1～: 3.0	通常散布 50～100 L 少量散布 25～50 L
レグロックス液	一年生雑草	雑草生育期 植栽地を除く樹木等の周辺地に雑草茎葉散布	300～500mL	70～100 L